



つかうかたち、
みるかたち



川辺雅規・かわなべかおり
ガラス展

2022年 4月6日(水) — 7月4日(月)



つかうかたち、みるかたち ～川辺雅規・かわなべかおりガラス展～

妖精の森ガラス美術館令和4年春期展覧会はガラス作家川辺雅規さん、かわなべかおりさんご夫妻の展覧会を開催いたします。川辺さんご夫妻は島根県出雲市でガラス工房を運営されています。雅規さんは主に見て楽しむオブジェ作品、かおりさんは普段使いのうつわを中心に制作し、それぞれ精力的に活動されています。

今回の展覧会名「つかうかたち、みるかたち」は、お二人の制作スタイルの違いや、どこに着目して制作を重ねているのかなどがそのまま作品の「かたち」に現れていると感じたことから浮かんだ言葉です。

普段使いのうつわは、「使う」ということを前提とするため、制作するうつわの種類によって大きさや形状に制約が出てきます。その制約を踏まえたうえでどのように自分らしさ、作家としての個性を出すか試行錯誤しながら制作していきます。

オブジェ作品は見てもらうことでどのようなメッセージを伝えることができるかということを出発点に大きさやかたち、使う色等、様々な要素を熟慮しながら制作していきます。

どちらの作風も用途やジャンルは違っても、暮らしの中に情豊かな豊かさをもたらしてくれます。お二人が作り出す様々なガラスの「かたち」をお楽しみください。



川辺 雅規

Masaki Kawanabe

- 1971 栃木県佐野市出身
- 1997 明星大学 日本文学部生活芸術学科 卒業
金津創作の森ガラス工房エズラガラススタジオ 勤務(福井県)～2007
- 2007 Edols Elliott 工房スタッフ(オーストラリア)～2009
- 2010 富山ガラス造形研究所 助手(富山県)～2013
- 2013 富山ガラス工房 勤務(富山県)～2016
- 2016 島根県出雲市に「ガラス工房 Izumo」設立
- 現在 ガラス工房 Izumo 代表



かわなべ かおり

Kaori Kawanabe

- 1977 島根県出雲市(旧 平田市)出身
- 1998 比治山短期大学 美術科彫刻コース 卒業
- 2000 東京ガラス工芸研究所 卒業
- 2001 エズラガラススタジオ プロロー硝子塾 卒業(福井県)
エズラガラススタジオで講座、体験スタッフとして勤務 ～2008
- 2010 制作拠点を富山県に移して活動 ～2016
- 2016 島根県出雲市に「ガラス工房 Izumo」設立



Fairywood Glass Museum

妖精の森ガラス美術館

[開館] 9:30～17:00(入館は16:30まで)

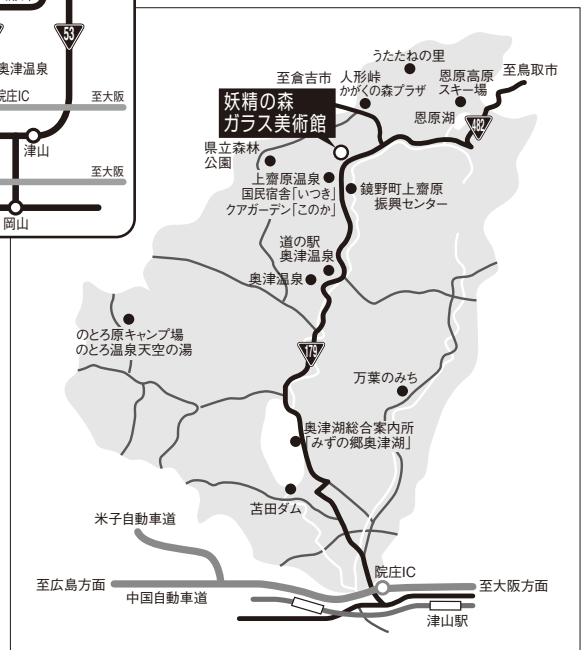
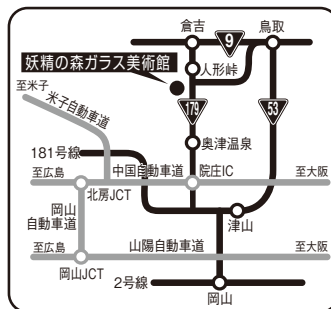
[休館日] 火曜日 ※5/3は開館いたします。

[入館料]

	個人	団体
大人・大学生	500円	400円
高校生	400円	300円
小学・中学生	300円	200円

●団体は20名以上
●小学生未満無料

岡山県苫田郡鏡野町上齋原666-5
TEL 0868-44-7888 FAX 0868-44-7889
<https://fairywood.jp/>



新型コロナウイルス感染拡大防止にご協力ください。

